

出雲の比売神シンポジウム

出雲神話にゆかりのある比売神について学び奥出雲の魅力を再発見しようと、11月22日にカルチャープラザ仁多で出雲の比売神シンポジウムが開催されました。

お茶の水女子大学教授で奥出雲町特別顧問の萩原千鶴氏の「古代文学の中の女性たち」と題した基調講演の後、コーディネーターに藤岡大拙氏を招き「出雲の比女神たち」をテーマに、パネルディスカッションがありました。会場に訪れた皆さんは、魅力的な比売神と古代文学の女性の話を熱心に聞いていました。



パネルディスカッションの様子

三成ダムが土木遺産に認定

公益社団法人土木学会が認定する土木遺産に三成ダムが選ばれ、11月7日にカルチャープラザ仁多で認定記念式典が開かれました。

式典には関係者約20人が出席し、土木学会中国支部の丸山支部長から県企業局に認定書とプレートが渡されました。

三成ダムは、日本初のアーチダムとして昭和29年に完成しました。近年は、ダムブームによりあらためて注目され、ダム愛好家の皆さんが多く来訪されています。



記念式典の様子

奥出雲仕事塾のプレ塾を開催

新たに起業する人等を応援する「奥出雲仕事塾」のプレ塾が、12月1日に雲州そろばん伝統産業会館で開催され、約80人が参加しました。

この日は、12月から始まる奥出雲仕事塾のプレ塾として(株)加地代表取締役会長の小川國男さんを講師に、「地方から全国へ、そして世界に」と題した基調講演がありました。小川さんは講演の中で「人とのつながりが大切。これからこの地域を担う皆さんを応援したい。」とエールを送りました。



講演する小川会長

しまねナイスパートナー

白山洋光さん・里香さん

お互いを尊重・協力し合いながら地域づくりに取り組む県内の夫婦に贈られる「しまねナイスパートナー」に、奥出雲町から白山洋光さん、里香さんご夫妻（中村）が選ばれました。

白山さんご夫婦は、千葉県からのIターンで、自宅の古民家で民泊「田楽荘(だらくそう)」をされており、田舎暮らし体験を求めて都会から多くの方が訪れています。

11月24日には、役場仁多庁舎を訪れ、勝田町長に受賞を報告されました。



白山洋光さん(右)と里香さん

出品区	成績	地区	出品者	名号
第1区	優秀賞	4席	横田 福田 保夫	ふくこ6号
		5席	三成 岸本 光吉	みり2号
		6席	布勢 藤原 スエ	さつき号
		7席	八川 部田 浩司	さくら号
第2区	優秀賞	首席	馬木 原田 敦子	ふくはな号
		次席	横田 藤原トミ子	ふくむすめ4号
		4席	阿井 勝田 律江	つやひめ4号
		5席	鳥上 福本 成美	ふくみつ号
		11席	三成 和久里高夫	ゆみざくら号

11月13日、松江市宍道町の島根中央家畜市場で、平成27年度島根中央牛共進会が開催されました。奥出雲町からは、第1区に5頭、第2区に5頭出品され、第2区首席とグランドチャンピオンに馬木地区の原田敦子さん出品の「ふくはな」号が輝くなど、多くの優秀な成績を獲得し、奥出雲和牛の名声を轟かすこととなりました。成績は以下の通りです。

平成27年度 島根中央牛共進会



原田敦子さん出品「ふくはな」号

子供版きこりプロジェクト

林業体験を通じて、森林保全の大切さを知ってもらおうと「子供版オロチの深山きこりプロジェクト」が11月19日、鬼の舌震近くの山林で行われました。

当日は、横田中学校の生徒約60人が、4つのグループに分かれ、立木にロープをかけ、力を合わせて倒し、のこぎりを使って木を切り、機材を使い集材しました。慣れない作業に悪戦苦闘しながらも真剣に取り組んでいました。



のこぎりで枝切りを体験

第17回米・食味分析鑑定コンクール国際大会

食味の優れた新米を選ぶ第17回米・食味分析鑑定コンクール国際大会が11月22日と23日、石川県小松市で開催され、奥出雲仁多米(株)のコシヒカリが、国際総合部門で特別優秀賞を受賞しました。

コンクールには全国から5,119点が出展され、奥出雲仁多米(株)を含む41点が国際総合部門にノミネートされました。惜しくも6年連続の金賞とはならなかったものの、5,000点を超える出展の中から特別優秀賞に輝きました。



奥出雲仁多米(株)の内田康也管理部長(左)